

受講者
募集

シリーズ
第30～33回 「そうだったのか高断熱住宅2011」
東日本大震災で性能が実証された断熱耐震同時改修事例も解説！

テーマ 温暖地における高断熱住宅の総合基礎講座

主催 NPO法人 新木造住宅技術研究協議会

講師 NPO法人新住協代表理事 鎌田紀彦 室蘭工業大学教授



冬の暖かさも夏の涼しさ・省エネも基本は高断熱です。
この研修会では高断熱高气密の原理原則からさらに高い高断熱までの技術と断熱住宅の熱計算が行われます。これらの技術はリフォームにも通じます。さらに、夏の空調計画についての色々な施策、取り組みが紹介されます。



■講師 プロフィール

鎌田紀彦(かまたのりひこ)
1947年生 岩手県盛岡市出身
東京大学工学部大学院 工学博士
現 室蘭工業大学教授

1985年北海道建築学会で在来木造工法の高断熱化技法を発表、現在の次世代省エネ基準の基本工法のもととなった。以後、地域の工務店設計事務所と高断熱住宅の設計施工を重ね現NPO新住協設立、良質の住宅をより安価に、をモットーに全国650社の会員を指導している。近年は、暖房エネルギーを半分から1/4まで削減するQ1.0住宅、断熱耐震同時改良工法に取り組んでいる。目下、夏の空調計画の本格研究に入っている。
室蘭市在住。

【主な予定内容】

1. 高断熱高气密の基礎…正しい断熱気密施工に向けて
2. 基本から応用へ、さらに高断熱…Q1.0(キューワン)住宅
3. 高断熱住宅の熱計算・冷暖房エネルギー消費量計算
QPEX計算 熱計算プログラムの計算演習デモ
4. 既存住宅の断熱耐震改修—断熱と耐震の同時改修工法
5. 高断熱住宅と夏の空調について

* 同会場内、断熱気密換気の関連資材機器
カタログ展 7～8社出展予定



【研修会テキスト配付資料】

- ①新在来木造構法マニュアル(通常4000円) ②断熱耐震改修 工法資料
③QPEX計算書(熱損失係数 日射取得係数 年間暖房エネルギー)

新在来木造構法はオープン工法です。特許とかフランチャイズではありません。

地区	日時		会場 (詳細裏面)	定員	受講費
高知市	2011年9月13日(火)	13:15～17:00	サンピアシリーズ マリンホール	80	3000円/1名 * 新住協会員千円 裏面 会場地図
奈良市	2011年9月14日(水)	13:15～17:00	奈良県文化会館 集会室A+B	80	

この研修会全国4会場(広島 鹿児島 高知 奈良)で開催されます *新住協HPに詳細

■主催 NPO法人新木造住宅技術研究協議会 事務局仙台市若林区かすみ町24-10
TEL 022-781-1371・FAX 022-781-1372 e-mail: npo.shinjukyo@gmail.com

◆申込方法
裏面をご覧ください

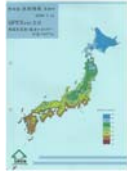
後援 硝子繊維協会 <http://www.glass-fiber.net/>
東京都新宿区百人町3-2 1-1 6 日本ガラス工業センタービル TEL03-5937-5763

特別コーナー Q P E X

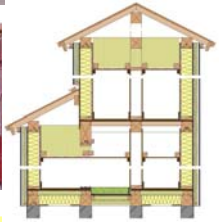
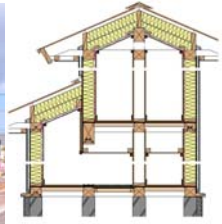
熱性能計算 (Q値、μ値、年間暖房エネルギー) が 簡単にできる新住協の計算プログラム

- ①住宅の断熱性能(熱損失係数)を短時間で計算できます
- ②年間の暖房エネルギーが、電気、灯油ともに計算できます
- ③全国842地点の気象データが入っています
- ④日射熱、室内取得熱が明瞭にできます
- ⑤色々な断熱材を使った場合の熱貫流率が求められます
- ⑥暖房エネルギーの年間 CO2排出量が明示されます

会場で販売します

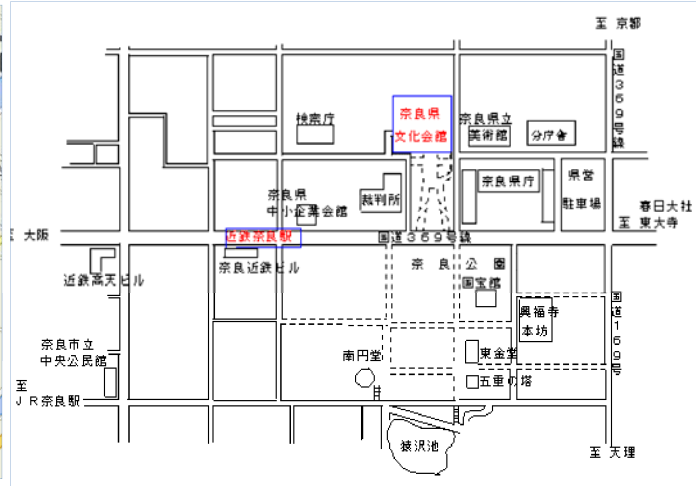


断熱の基本型ができれば高断熱は もっと自由になります



高知会場 JR土讃線高知駅よりタクシーで約8分

奈良会場 近鉄奈良駅徒歩5分



高知市高須砂地155番地 TEL.088-866-7000

奈良市登大路町6-2 TEL 0742-23-8921

新住協「高断熱住宅の総合基礎講座」参加申込書

(会費は会場で頂戴します)

■参加する会場 高知(9/13) 奈良(9/14) いずれかに○をつけて下さい

■会社名

■連絡先(FAX)

■参加者名

① _____

② _____

申込先FAX番号022-781-1372 問い合わせは担当 小谷 まで

新住協ホームページからも申込みできます NPO新住協で検索 <http://www.shinjukyo.gr.jp>